

中医臨床

第41号 (第11巻第2号) 1990年6月20日発行

特集

肝炎の治療

「小柴胡湯」はすべての慢性肝炎に適應するか

講演●漢方エキス剤の臨床応用

菅沼 栄 2

針灸●慢性肝炎の針灸弁証論治

何 金 森 14

■中医臨床講座(13)

いかに弁証論治するか〈下焦濕熱〉

菅沼 栄 26

●張炳厚先生の症例検討

小高 修司 20

●常用漢方製剤と臟腑弁証の關係(II)

何 金 森 56

【連載】

方劑

◆中医処方学入門(3)《各論1:汗法》

平馬 直樹 34

臟腑弁証シリーズ(17)

◆腎の弁証(その2)

菅沼 伸 40

弁証トレーニング(12)

◆望診(I)〔問と答〕

52

用語シリーズ(3)

◆「津液」病の治療原則

鄔 繼 紅 46

Clinical Journal of Traditional Chinese Medicine

編集顧問=矢数 道明

●『中医臨床』創刊10周年記念特集=座談会

「日中針灸の異と同」について

62

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| ◆中医針灸学とは一体何か? | ◆生体から異なった反応を引き出す「術」 |
| ◆日本の文献を大量に翻訳する中国 | ◆得気について |
| ◆本間祥白先生は病証学を治療学とペアで考えていた | ◆ツボの穴性と作用 |
| ◆なぜ日本では臓腑論が落ちてしまったのか | ◆臓腑と経絡を一体でみる中医学 |
| ◆六部定位の脈診は即臓腑の虚実を反映するか | ◆臓腑弁証・経絡弁証・所生病・是動病 |
| | ◆中国の教材作成のプロセス |

● 針	王崇秀教授による中医針灸臨床の実際(3)	渡辺 明春	92
	中医針灸入門講座(17)／心の病証と治療穴(その2)	兵頭 明	86
● 灸	私の臨床経験／しゃっくり(呃逆)の治療	植地 博子	96
	針灸よもやま話／鬼神の類		101

●ニュース 102 ●読者からの便り 108 ●投稿規定 50 ●編集後記 110

*スペースの関係で、前号に続いて本号でも、連載中の石田秀実先生の「医古文の読み方」をお休みさせていただきます。ご了承ください。